

よみとりおけいこ冬休み用④（低）

名まえ（

お正月のたべものというとおもちもすぐに思いうかぶ
と思います。今日はおもちの話です。

おもちはおもち米をむして、ついてこしらえます。ふつう
のごはんはうるち米をたいて作るので、そもそもしゅるい
と作り方がちがうのです。手間がかかるけれど、おしい
し、うすく切つて天日干したものにおしようゆをつけて
炭でやくとおいしいおかきがでかかります。白くて丸い
おもちのすがたは年神さまにおそなえするのにふさわし
いすがたです。

昔は、ハレ（とくべつなこと）とケ（ふつうのこと）が
しつかり区別されていたのですが、お正月などはまさにハ
レの日でした。そして、ふだん口にすることのできないも
のをたべるといふわけです。

おもちつきの日もきまっています。十二月二十九日を
さけたのです。九というのは苦に通じるというので、もし
二十九日につくと、苦がつくといふてきらいでした。これ
もむかしの人のしやれずきからきているのですが。

おかがみもちは一番大きなものを家の床の間まやかみだ
なにかざりました。小さいものは、家によつてちがいます
が、お店や台所、井戸、トイレなどにかざりました。

大きなおかがみもちは、三方に紙や昆布こんぶやウラジロをし
いてのせます。干し柿十個をのせるところもあります。こ
ぶはよろこぶ、のしやれ。ウラジロは白髪しらがをイメージして
いて、長生きできるようにといういみがあります。干し柿
十このいみはまえにおせちのプリントにのせました。

橙だいだいは、家が代々さかえるようにといふことでのせま
す。これはいまはみかんで代用していますが本来はちがう
ので、そのへんは次号で。おんどくサイン↓

① 何の話でしょう？

（ ） おかきの作り方（ ） おもち

（ ） おもちのたべかた（ ） おしようゆ

② おもちは何から作りますか？

（ ）

③ おかきはどのようにして作りますか？

（ ）

④ ハレとセットでつかわれることばは何です
か？

（ ）

⑤ おもちつきの日はいつならいいのですか？

（ ） 二十九日（ ） 十九日（ ） 三十日

⑥ おかがみもちをのせる台をなんといいます
か？

（ ）

⑦ なぜかがみもちにウラジロをしくのですか？

（ ）

⑧ 橙だいだいはなぜのせるのですか？

（ ）

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（ ） おもちからおかきが作れる。

（ ） あられからおもちが作れる。

（ ） みかんから橙が作れる。

⑩ おもったことを五行でまとめましょう。

できばえは？

